# 創立100周年事業の取組み

## 100周年事業の主な取組み

当金庫はおかげさまで令和5年7月19日に創立100周年を迎えることができました。地域の皆さまに感謝の気持ちを表すため役職員一丸となり、さまざまな記念事業に取り組みました。

地域の皆さまへ「100年分の感謝」をお伝えするとともに、これからも今まで以上に地域から頼られ愛される地域金融機関を目指し、笑顔あふれる未来に向け邁進してまいります。

100周年サイトを当金庫ホームページに開設、令和6年3月まで掲載しました。

ともに歩む、これまでもこれからも

100th Anniversary YOKOSHIN

このロゴマーク・スローガンは全役職員から募集し、応募総数82作品の中から選ばれました。

### 文化芸術振興事業　横浜市文化基金への寄付

横浜市文化基金に寄付を実施。寄付により横浜市では当金庫の希望も受けて地元ゆかりの現代美術家淺井裕介氏に作品制作を委嘱しました。淺井氏は土、水、埃、小麦粉、テープ、ペンなど身近な素材を用い、あらゆる場所に奔放に絵を描き続けています。当金庫では令和5年8月に画材として使用する「土」の採取、10月には営業店での公開制作（写真）を経て作品が完成、令和6年3月に横浜美術館に収蔵されました。令和6年7月に横浜美術館で公開の予定です。

【URL】https://yokohama.art.museum/exhibition/202407_asaiyusuke/

### 「ふれあい進学応援奨学金」事業の実施

「一般財団法人よこしんふれあい財団(※)」では、「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会」、「一般財団法人横浜市ひとり親家庭福祉会」と連携し、「ふれあい進学応援奨学金」事業を実施、ひとり親世帯等の高校3年生の進学を応援しました。この取組みは、従来から行っている「個別の学習支援（英語）」と合わせて、内閣官房 デジタル田園都市国家構想実現会議事務局 内閣府 地方創生推進室が公表する令和5年度地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に認定され、内閣府特命担当大臣（地方創生担当）より表彰を受けました。

オンラインでの表彰

（※）「よこしんふれあい財団」は、広く地域社会の発展に寄与することを目的に設立しました。

### 「よこしんSTARS」の創設（障がい者雇用促進）

当金庫では令和5年8月、当金庫子会社のよこしんビジネスサービス株式会社内に障がいのある方が特性に合った能力を発揮し、活躍できる職場「よこしんSTARS」を創設しました。「よこしんSTARS」は子会社内に設置する部門（チーム）で、書類のチェックや電子データ化、店舗清掃等の業務を担当します。本事業は令和6年4月に正式に業務を開始しました。



### 創立100周年記念式典開催

令和5年7月20日横浜ベイシェラトンホテル&タワーズにて、総代、関係官庁、歴代理事・監事など185名をお迎えして記念式典を開催しました。大前理事長よりお客さまへの謝意、および公益財団法人日本盲導犬協会、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会へ寄付金を贈呈しました。

また、令和5年7月23日パシフィコ横浜ノースにて、役職員家族、OB・OGを対象に約1,700名が参加し、記念式典を開催しました。

横浜ベイシェラトンホテル＆タワーズ

パシフィコ横浜ノース

### 100周年記念定期預金の販売

令和5年4月3日から9月29日まで、お客さまへの感謝をお伝えするとともに、当金庫お取引先さまによる地元グルメと、全国の特産品を集めた「《よこしん》オリジナルカタログギフト」を抽選で1,000名さまにプレゼントしました。また、定期預金証書は、100周年オリジナルデザインの証書ケースに入れてお渡ししました。

オリジナル証書ケース（表）（裏）

### 営業店SDGs活動

令和5年4月より、営業店ごとに持続可能な地域社会の実現に向けた「SDGs活動コンテスト」を行い、より創意ある取組みを実施した店舗を表彰しました。また、同時に《私のSDGs宣言》を開始、個々にSDGs達成に向けた活動を宣言したものを「SDGs活動宣言カード」に記入し、カードホルダーに入れて営業しました。

**【環境貢献部門最優秀賞：根岸橋支店】**

地元小学校でSDGs目標「つくる責任つかう責任」などの出前授業を実施。その後、支店職員と生徒により古着の回収を行い、地元企業のご協力により「軍手」に再生しました。

**【地域活性化部門最優秀賞：六角橋支店】**

SDGsをテーマに探求する地元高校の授業に、支店がパイプ役となって地元企業を紹介。参加企業が講師となり、不法投棄や空き家問題など社会課題に関する講義を実施しました。